



つゞじヶ丘だより東京

つゞじヶ丘同窓会東京支部会報



発行 函館西高等学校つゞじヶ丘同窓会東京支部 会長 新谷 義 克
〒136-0072 東京都江東区大島 8-41-15-215 TEL&FAX 03-5609-9881
メールアドレス <jimu@td-tokyo.com>
印刷所 株式会社 サンビプロダクトセンター 題字 細 見 紀 子(14 回生)

ホームページURL; <http://www.td-tokyo.com>

校長ご挨拶

函館西高等学校校長

安房節雄



ます。

私は、本校に着任し、二年目となりました。皆様のお陰により、教育活動も順調に進み、一定の成果を上げております。

今年の東京は、暑い日が続いたと報道されておりますが、会員の皆様には御健勝のことと拝察申し上げます。

さて、本校に関わることにについて二点御紹介申し上げます。

第一点目は、一一〇周年記念事業についてであります。平成一八年の一〇〇周年に引き続き、平成二八年には一一〇周年を迎えます。同窓会、PTAそれぞれの役員会では、周年事業実施の方針が確認されており、次年度から準備を進めることとなることを御承知おきいただきたいと思います。

二点目に本校の教育活動の状況についてです。

○研究指定

平成二三年度文部科学省委託事業として「学校評価」の取組を行い、

成果を上げることができました。さらに、本年度から三カ年にわたり、道教委から「キャリア教育・職業教育推進事業」の指定を受けることとなりました。週三日間、前市立函館高校長の日向稔氏が来校し、生徒のキャリア・カウンセリングを実施することとなります。

○進路実績

平成二三年度卒業生の進路実績は、東京外大一、道教育大六、函館みらい大三、釧路公立大一の一名の国公立、三二名の高等看護の合格等、過去五年間で最高の実績でした。

○部活動

現時点(八月)では、陸上、空手、女子バレー、卓球、テニス、剣道、放送が全道大会に進出しました。高文連の大会はこれからですので、期待したいと思っております。

○報道

ニューヨーク在住のジャズピアニスト加茂紀子さんを招いての縄文コンサートについてと、作家 佐藤泰志の映画撮影についての二回、NHK(全道)報道がありました。

最後になりますが、本校は、表現やコミュニケーションの分野で才能豊かな生徒がたくさんいます。今後、さらに、一人一人の個性を伸ばす学校づくりに邁進する所存でありますので、東京支部の皆様には、引き続き御支援を賜りますようお願い申し上げます。

第 15 回総会ご案内

開催日 平成25年5月18日(土)
開催場所 目白『椿山荘』
開催時刻 13時(遅れないように)

「特集」

「高女先輩座談会」

— 大火、戦争、
誇り、青春 —

出席者(敬称略)

佐藤マサ(高女 30 回生)昭和 13 年卒
照井陽子(高女 32 回生)昭和 15 年卒
柿崎ケイ(高女 37 回生)昭和 20 年卒
小西弥生(高女 38 回生)昭和 21 年卒
成田慶子(女高 2 回生)昭和 25 年卒
司会 佐藤雅英(西高 18 回生)

座談会の内容は次ページ

司会 来年は高女と同窓会と西高の同窓会が合併して第15回記念総会が開催されます。今日は高女のお姉さま方に、高女に入られた動機や、学校生活、卒業されて東京へ出たわけなど、青春時代の話を伺い、後輩に伝えていきたいと思っています。

◎函館大火の年

佐藤 私が入学したのは昭和9年で、函館が3分の2焼けた年です。発表があつてから火事が起きたので、お祝いに貰ったものもみんな焼いてしまいました。学校も避難民が大勢いて、入学式も玄関から入れなかったもので、2階の屋上から入って、各教室に、そういう年でした。

司会 入学したときの生徒数はどのくらいだったのですか？

佐藤 1クラス50名、250名でしたから、いろはにほの5組ございまして。上には4年生までと補習科1年、全部で150名位でした。

司会 そのあたりは皆さんのときもほぼ変わらないのですか？

小西 私のときも変わりませんね。

成田 私たちのときは途中で学制が変わったので少し違います。

柿崎 大火は私が小学校に入る年でした。谷地の奥のほうから火が出て、上町から丸井今井のところで焼けて、そうしたら風が変わって、駅前まで焼けました。

佐藤 私それ覚えています。逃げるときに、おじいさんがこの風は絶対変わるからと、風下の弁天へ逃げた

のです。火が舐めるように駅の方へ移っているのが見えました。

柿崎 新川の橋のところで3千人位死んだのです。母が見に行つて、死体が川べりにずっと並べてあつたと話していました。

佐藤 先に鉤のついた長い棒で死体を引き上げたのです。3月ですから水が冷たく、焼死ではなく溺死の方が大勢いました。



*左から小西弥生、照井陽子、佐藤マサ、柿崎ケイ、成田慶子、佐藤雅英(司会)の各氏

◎憧れの佇立高女

司会 話を戻しますが、まず学校を選ばれた動機は？

佐藤 憧れでしたものね。佇立高女に入るの憧れの的でした。

柿崎 私たちのときも、青柳小でクラスから5、6人しか入れなかった。

佐藤 私のときは10数人入りまして。先生喜んでね。

司会 憧れだけでは入れないので、は？

佐藤 そりやそうですよ(笑)。勉強しました。

司会 どんな勉強ですか？

柿崎 私のときは小学校5年からの教科書を全部復習しました。

成田 当時は、高女に行くのは、今で言うところと大学受験みたいなレベルの考え方でした。

佐藤 私の父親の姉が第1回生で、その下の妹が8回生ですから私が女学校へ行くと言ったら、一生懸命勉強してそこへ行きなさいとはっぱをかけられました。

成田 母が明治35年卒で11回生でしたから。当時北海道佇立の女学校は函館しかなかったんですって。札幌のお嬢さんたちが受験に来たので学校の脇に寄宿舎を作ったそうです。

司会 照井さんはいかがですか？

照井 やはり母が高女で成田さんのお母さんと同期です。佇立はあそこしかなかった。あとは私立の遺愛と大谷と白百合(聖保祿)。

司会 小西さんは？

小西 2つ上の姉が佇立受けて入ったんです。そのときの親戚、近所の賞賛がすごくて、みんなにほめられると思つてそれだけで受けたんです。受験勉強なんてしなくて。

柿崎 あなたの1年上くらいから筆記試験がなくなつてね(笑)。

小西 口頭試問と簡単なスポーツテストだけでした。

佐藤 今でも口頭試問に出た問題覚えていますよ。芽が出ているジャガイモを机の上に出して、これは何ですかと。お手伝いなんかしている人は、これは芽ですと言えた人と、根ですと言った人がいてすごく話題になりましたね。

司会 成田さんのときは？

成田 私のときは、高女も私立も全部同じ日だったんです。落ちるといふところがないので、先生が志望校を振り分けていました。高等科が青柳と旭と巴にあつて、翌年また高女を受けるとか、師範学校には高等科から行けますから。大学まで行くといふぶん長いし、お金がかかったのですよ。

◎学生生活ハイライト

司会 いまお金の話が出ましたが、授業料とかはどうでした？

佐藤 授業料は4円50銭、それに保護者会が50銭、校友会が20銭でした(笑)。

柿崎 私は7年下ですけど、授業料が7円、それに修学旅行の積み立てやなにやで10円近かったです。大学中退で新聞社に勤めた人の給料が32円でしたから結構な金額でした。冬はスキーがありますから、スキー道具一式をそろえなければならぬし、体育の道具も揃えなければなりません。

司会 柿崎さんは陸上をされていたそうですが、運動をするためには別のお金がかかったのですね。

柿崎 まずスパイクでしょう。もつ

ともスパイクはその後禁止になって、スパイクの釘を取って走りましたけれどね。すぐ足が大きくなるので毎年変えなければならぬ。ブルマーも走りにくいので短くしてひだを小さくして走っていました。

司会 皆さんは自宅からですが、遠くから来ている人もいましたか？

柿崎 その頃も森や七飯などから汽車通学の人は沢山いましたよ。

小西 木古内あたりは汽車通学でしたが、江差の人は寄宿舎に入っていました。

佐藤 舎監の東先生がお裁縫の先生で厳しい先生でした。こよりをまつすぐ立てるところから始めるのです。

司会 裁縫は学科だったのですか？

小西 裁縫は和裁、洋裁、編み物、作法は小笠原流の立ち居振る舞い、華道、茶道は課外でした。

佐藤 兵隊さんのシャツを縫いました。何センチの間に針の目がいくつって決まっているのです。数えて違ふとまたほどこいてやらなければならぬ。

柿崎 私たちは七飯の療養所の布団を縫って綿を入れました。当時結核はほとんど死亡して布団は全部捨てます。布団が足りないので学校に 5 時頃まで残ってやりました。

司会 授業はお作法系と洋裁和裁の類の他の学科というのは？

柿崎 国語、数学、英語、理科、歴史などですね。国語は漢文と文法、

理科は物理と化学、歴史は 1 年で日本史、2 年は東洋史、3 年からは西洋史でした。あと書道、美術、体育、音楽ですね。

音楽は音階で歌えるようにして授業に臨まなければ駄目なんです。

根上先生は厳しいからね。消しゴムは投げるし定規はぶつけるし、立たされるし。ピアノの上手な人が前の日の帰りに弾いてみんな覚えて帰るんです、次の日の音楽に備えて。

小西 私たちのときは音階が「はにほへ」といろは「になつて音階で歌うのに戸惑いました。根上先生は、当時外国の音楽は自粛ムードだったのですが、ラベルのボレロを吹奏楽にしたり、韃靼人の踊りを山の歌とかに変えて四部合唱にしたりしていました。

司会 佐藤さんの好きな科目は？

佐藤 音楽が好きでした。数学と地理も。歴史は嫌いでした。

司会 照井さんは？

照井 うーん、何でしょうね。

司会 でも皆さん卒業したのだから、一生懸命勉強したのでしょうね。

柿崎 昭和 17 年頃まで、学年の成績を 1 番から最後まで全部貼り出していました。その後男の先生が戦争に行ったり、勤労動員が多くなつてだんだんなくなりましたが。

◎戦時中の苦勞

勤労動員は、授業時間を割いて戦地に送るものを作りに行くんです。私は乾パン工場へ行きました。おいしい乾パンを食べられたのですけ

れどね。それから靴の底をつける工場に行つたし、佃煮工場にも。

司会 照井さんは動員はかからなかったのですね。

照井 まだそういう時代ではなかったですから。

司会 小西さんは？

小西 真只中です。1、2 年のときは学校へ行っていないせんもの。五稜郭に集まると七飯の方から来た馬車にみんな振り分けられて乗つて、農家で朝から晩まで、春は草取り、ジャガイモの季節になると地平線の果てまで続く畑を 1 列になつて歌を歌つて励ましあいながら、夕日が落ちるまでひたすら芋掘り、収穫時期はそうでしたね。

その合間にゴム工場でゴム長靴や地下足袋を作ったり、貯金支局でそろばん計算をしたり。帝国製菓に行つた人はお菓子ががあるのでみんなにうらやましがられて。私はもっぱら肉体労働。

柿崎 乾パンがベルトコンベアで来るのを箱に詰めるわけ。

小西 そんなきれいな仕事？私は今でも靴の底を貼れると思つていますよ。

私たちは 1 年の 1 学期で英語は敵性言語だからと無くなつて喜んだけれども、い組だけは受験クラスで英語がありました。

柿崎 昭和 17 年の秋に、英語の受験が無くなりました、だから津田とか東京女子大もアメリカ系だから駄目になったの。私はい組だったから

4 年間英語をやりました。

司会 先輩のあいだでも、ずいぶん違いますね。佐藤さん照井さんの時代は学生生活を満喫できたのですね。

◎卒業して

司会 高女をご卒業になつてよかったと思いますか？小西さん、成田さんは大変な時期でしたよね。

小西 勉強が戦時中断されて、後もごたごたしていたので、私は高女の校風が余り身についていないし、高女の誇りも少ないと思います。でも良し悪し半々な。高女を出ているだけでこの人はすごい人なのだと決め付けられることが負担になることはありました。

司会 でも学校を卒業されてすぐ東京へ出てくるとかそういうことではなかったのでしょうか？

佐藤 私は函館で鶴岡町の協和銀行で 8 年間勤めました。

照井 私は卒業以来東京です。専門学校へ入つて、卒業してちよつと帰つたけれどまた出てきました。とにかく、地方には女子の専門学校は無かつたんです。私は薬学のほうへ行きました。

司会 では化学は得意科目ではないですか(笑)。成田さんは何年まで在学ですか？

成田 私は高女に入りましたが 2 年のとき終戦で学制が変わり、中学 2 年になったんです。中学を卒業して高校になったのですが、5 年で卒業したいという人は高女の卒業生

として認められたのです。高校に行った人が127人、高女41回生として卒業した人が146人でした。

今は入学が一緒の人を同期としているのですが、あるとき高女の同窓会に入りたいと言ったら、あんたたち高校だから西高の方に入りなさいって先輩に言われたんです。西高の方へ行ったら、いや、こちらは男女共学ですから、女ばかりは高女の方がいいんじゃないかと(笑)。へそを曲げて同窓会にはずつと行っていないかったです。

司会 100周年の名簿を見ると中学卒の人も載っています。

小西 初めて学校に行ったのは終戦後の2学期ですものね。今までの教科書が全部駄目になって、新聞紙みたいなのが来るんですよ。それを自分で折って切って教科書にするわけ。そこにまた駄目な言葉が入っていると、また新しい新聞紙みたいのが来て前のを捨てる。先生たちもどうやって教えてよいか分からなかったのでは？

司会 柿崎さんは昭和20年3月卒業ですか。卒業された後は？

柿崎 教員になって高森小学校へ就職しました。

司会 女学校を卒業して先生になれたのですか？

柿崎 成績のいい人はね(笑)。市内は高森、弥生、青柳に各1名だったかな。あとは校長先生の娘が1ヶ月ぐらい後に入ってきたかしら。最初の1年は助教です。先生になった後

夏休み冬休みに講習を受けて、専門学校3年の試験で資格を取って教諭になるんです。その後中学のほうに行って合計6年やりました。

◎修学旅行

成田 小西さんは修学旅行無いでしょう？私たちのときは高女で卒業する人は、洞爺湖と札幌へ修学旅行がありました。私は高校へ行くと決めていたのだけど、仲の良い友達と一緒にこうと言うので行つたの。帰ってきて先生にうちで6年まで行けと言うので延ばしますというたら、ああそう、で済みました(笑)。

高校は東京、京都。そのときは函中もどこも修学旅行なんかなかった。東京は旅館が無くて護国寺に泊まりました。昭和23年ですから、お米をもつて行きました。国会議事堂の守衛さんに北海道から来たといったら、北海道には熊がいるそうだねといわれたから、どこの家でも熊を飼っているといったら本気にしていました。

柿崎 私たちは修学旅行の積み立てを卒業までしていましたけど、行けないので返してよこしました。

成田 京都でお寺に行つたとき、北海道で歴史で習ったことが目の前にちゃんと残っているの、京都には負けたと思いました。

佐藤 私たちは修学旅行きちっとありましたよ。京都まで行きました。

◎旧つゝじヶ丘同窓会

司会 昔の高女の同窓会は盛んだ

つたのですか？

小西 高女の同窓会は、各学年の幹事が維持費を持って総会に出席するしきたりになっていました。毎年少しずつ積み立てをしていました。

司会 その当時は皆さん同窓会には出られていたんですか？

柿崎 出るときもあるし、何回記念とかいうと必ず出ておりましたね。

小西 みんな着物を着るんですよ。だから50万円くらいの着物を作つてもらわないと、と主人に脅しをかけていました。

柿崎 私はほとんど洋服だったですよ。

司会 高女の先輩たちは、大体既婚者ですか？

小西 結婚されている方が多かったですね。名簿を見ると姓が変わっていない方は少ないですから。名簿は何年かに1度、当番幹事が作っていました。関東地区だけの細長い薄っぺらな名簿でしたが、自動的に配られていたから、きつと会費で出していたのでしょう。

◎西高同窓会との合併

小西 私たち38、39回生が当番になったとき、その後の当番幹事をどうするかとなって、西高と一緒になつたらどうかという案が出ました。高女の同窓会はいくらか貯金があり、これを持参金にして西高と合併しようかという話になったんです。

司会 そのお金を実際にお預かりしたのは平成9年で、確か36万円くらいでした。

小西 40回生まで当番をして、西高と合併したと思いましたね。男女共学の先輩たちと一緒に、確かサッポロビアホールで。あそこの取締役をしていらつしやる方が2人、彼らはその当時輝くばかりのオーラを持っていたんです。西高もいい先輩が出来たと思つて、だから私たちは西高の方に本当に感謝しています。

◎函館とのつながり

司会 その後函館とのつながりはどうですか？本部は毎年10月第1週の金曜日総会を開いているのですがそれには出席していますか？

佐藤 私は毎年何かの用事を見つけて函館に行っていますが、もう連絡のつく同級生は一人しかいないので同窓会には出ておりません。

司会 今年の函館の総会が一番お年寄りの方は25回生(96歳)の方が見えていたそうです。

成田 私の期は高女に入つて高校卒なので中途半端です。でも函館では、あの入立高女卒業というところと違うね、という見方をされるから、私たち聞かれたら高女って言うおうねって(笑)。

司会 でも入つたのは高女だから。小西 先輩は違うと思いますよ。ものすごい誇りを持っていますもの。でも子供たちに言うとか、たかが函館や北海道で1番だということを威張っては駄目といわれます。

司会 纏めきれないほど沢山のお話を伺い、ありがとうございます。

(平成24年10月11日収録)

他支部の活動

函館本部総会に参加して

常任幹事 竹澤秀明(17 回生)

10 月 5 日(金)18 時。函館本部の総会・懇親会に新谷会長代理として出席してまいりました。例年通り五島軒にて、出席者は来賓・招待者 4 名、現職教師 7 名、同窓生 219 名で、96 歳(最高齢)を筆頭に 32 名の高女、女子高の「お姉さま方」をはじめとして、最も若い 62 回生(幹事)までの参加でした。しかし何処も 30 回生以降の世代は極端に少なくどこも苦労しているなあと感じました。総会が中山会長の挨拶の後 40 分程あり、関西支部富士会長の祝杯で懇親会へと移りました。

しばし懇談の中、安房校長のサックス演奏(余興としてジャズトリオ・ボーカルとのセッション)があり、大いに盛り上がっていました。校長は来年度で退職とのことで、演奏後「チョーキモチイ」と本人が一番盛り上がっていたようでした。その後大抽選大会があり、「タラバガニ+鮭 1 本」をはじめ「カニ」が数個等豪華景品にまたまた会場は大騒ぎ。一部の学年に偏りブーイングの場面。高女の「お姉さま」に「カニ」が当たると「良し」との声、心やさしい同窓生が多いのかなと思いました。また昭和 7 年頃の高女の「大沼遠足、駒ヶ岳登山、東京・関西への修学旅行、運動会」が当時の先生が写した

8 ミリ映像を放映し、皆さん懐かしく見入っていました。高女の皆さんは、当時としてはハイソな子女ばかりだったようです。

楽しい懇親会も校歌斉唱・応援歌と進み、小生の締めめの挨拶と手締めでお開きとなりました。挨拶では、来年 5 月 18 日(土)東京支部同窓会が椿山荘で開催される旨案内しました。何人かは椿山荘に行きたいと言っていましたので来年に向けて東京事務局も「がんばろう」と気持ちも新たに函館を後にしました。

札幌支部総会の模様

副幹事長 佐々木太郎(14 回生)

10 月 20 日(土)16 時より、ガーデンシティ札幌で開催され、出席者は 60 名弱、来賓は 4 名でした。

札幌在住の同窓生は 2 千名ほどいるそうですが、総会出席者の確保には、役員の方々が苦労している様子が窺えました。しかし最年長の出席者は高女 34 回生、一番若い人は大学 4 年生で、しかも出席者のうち 20 名は初めてか久しぶりの出席というところで、関係者の努力により、今後の発展を期待できる要素も見えておりました。

林支部長の挨拶で、東京支部からの示唆で総会の案内に郵便振込用紙を同封、総会出欠返信とメッセー지를記入して貰う工夫をした結果、年会費の納入が倍増したそうです。アトラクションは、17 回生の山口

シゲ子さんの歌で、彼女はプロの歌手ではありませんが自分で CD を出している方です。その他 NHK 函館放送局開局 80 周年の放映の再上映や、西高写真部の作品展示、西高 100 周年記念誌「この坂から」や函館のタウン誌の閲覧が出来るコーナーを置き、さすが北海道は情報の密度が高いなと思いました。

その他の趣向として、五島軒のクッキー(高女・西高のロゴ入り)を全員にお土産として配っていたのと、全出席者を対象とした二次会(カラオケ)が設定されていました。

☆☆☆

回生だより



(4 回生)

「喜寿祝賀会」、次は傘寿

4 回生の同期会には函館の他札幌と東京に支部があつて、それぞれの地域で活動を進めてきました。

昨年函館本部から「喜寿を迎える平成 24 年に活動を終わりたい。従って最後を飾って平成 24 年 6 月に 3 支部合同の《喜寿祝賀会》を開催したい」との連絡がありました。

3 支部が一堂に会したのは 17 年前の「還暦祝賀会(函館)」が最後で、

東京支部では何年か前から「函館で集まりたい」との話が出ていたので、「喜寿祝賀会」には出来るだけ参加しようということになりました。

函館の皆さんのお世話で、喜寿祝賀会は 6 月 20 日函館国際ホテルで盛大に開催されました。

集まったのは函館 33 札幌 11 東京 21 その他 1 の 67 名で、特に東京勢は折からの台風の影響で空の便が大幅に乱れ、どうなることかと気を揉みましたが、各自が手だてをつくしてくれたおかげで、来られなかったのは 1 名で済みました。



札幌から恩師の小原先生が参加して下さり、往時のアルバムのスライドを、衰えぬ記憶力で説明してくれたのには驚きました。皆がテーブルを歩き回り旧友と歓談し、二次会にもほとんどが参加して、それは賑やかで楽しい同窓会でした。

あまりの盛会ぶりに「これでは本部の活動を終えるわけにはいかない。3年先の傘寿の歳に再度集まる」との提案があり、それまでしばらく生き延びようと誓い合つて散会しました。

台風の影響で、滞在した4日間とも小雨の降る寒い日々で、夜景も見られず、烏賊刺しもありませんでした。が、昔懐かしい街を歩き回ってひたすら想い出にふけてきました。3年先には新幹線で函館まで行けることでしょう。楽しみです。

(木寺章 記)

(12回生)

卒業50周年、最後の同期会

平成24年9月9日、12回生卒業50年の同期会が函館国際ホテルにて行われました。161名出席、担任教師は現在ご存命の田中、金井、関本の諸先生。同期会としてはこれが最後となります。

国内各地及び海外からも出席しました。大病経験者も多くいましたが、病名をオープンにしたのは医学の発展のおかげ、乗り越えてきた友の笑顔が励みになりました。無口だった人が大いにしゃべる

など、印象の変化も面白かった。高校時代の頃は、自分が他の人とは違うんだと秘かに力んだり、他人より劣ると嘆いたり、それが年を取って



「人間皆同じ」という思いに行き着いたわけですね。港踊りで懐かしいメロディに乗り、友達の輪が広がりました。

西高にいた幸福は立地条件ではないでしょうか？ 八幡坂から見下ろす港やハリストス教会などを毎日眺め、函館山を見上げての登校、それが西高卒業生の原風景にあります。それが織り込まれている校歌を歌って同窓会を終わりました。

(村井邦子 記)

(13回生)

第8回函館での同期大会開催

13回生の函館での第8回同期会が10月20日に湯の川温泉「花びしホテル」で開催されました。

初めに前回2年前の大会直後に急逝された奥村前会長の追悼式が行われ、故人のご夫人出席の中でご冥福をお祈りいたしました。同期会や西高同窓会に対し偉大な足跡を残して頂き、本当に尊い方であったと想ひあいました。彼は70歳記念やその後の会の運営にも意欲を燃やしていた経緯があり、今大会は特に印象深いものでありました。合掌。

今会から函館は笹谷会長、布施事務局長、柳川幹事長の体制で運営されることになり、15人の幹事で同期会開催に漕ぎつけて頂きました。全体参加者93名。恩師は国語の小原先生1名。師は最近自らの墓を作り、「おれより先に逝くな」とおっしゃっておりました。遠くサンフランシ



第8回 函館西高38同期会 平成24年10月20日 於 花びしホテル

スコや我々19名の東京組を含め遠来は約30名。出席者が少しづつ少なくなっていくのは止むを得ないでしょうね。懐かしい恒例オクラホマミキサーや港おどりなどで本当に楽しい時間を過ごしました。二日目は新函館駅の視察。そのうち新幹線で行けるようになりますね。

2年後には70歳記念、どうせだからキレの良い10回までやりたいものだ。又初めて札幌での旅行会を来年開催する方向で話が出て来ました。サーこれからが青春です。体を鍛えて旧友と共にがんばりましょう。

(小玉正義 記)

《投稿》

函館弥生小学校の思い出――

小学校は遊び場所だった

磯野新一（20 回生）

私は昨年還暦を迎えました。歳を重ねるにつれて過去に自分が行動した体験が重くのしかかってくるような気分になります。たいていは自分のしでかした過ちや人を傷つけてしまった言葉が多く思いだされます。

そんな中で小学校の低学年の頃の事が、ふつと意味もなく思いだされる事があります。授業中の事よりも休み時間や帰り路で遊んでいた場面の事です。勉強よりも遊ぶ事に夢中でした。

弥生小学校は函館山の斜面の坂道にありました。校舎の壁面の隣に崖のような壁が、坂道にそってありましたが、高さは七、八メートル、砂埃で黒褐色に汚れていました。壁の上から下を見下ろすと深い崖のように見え、真ん中あたりに大人でも一人立っていられる足場がありました。壁の小さな窪みに上手に手足をかけると足場まで下りていけます。怖さもありましたが、冒険してこの世界を知りたい誘惑に駆られるのでした。友達と声をかけあいながら必死の思いで下りていきました。このところ、なぜかこの場面が何度も想い出されてしまします。遊び癖の抜けない私にとってこの場所は、特別の意味をもっていました。教室の中での人間関係と違って、親しい友達といっしょに世界を新しく変貌させる場所であつたと思えます。未知の空間に怖れを感じながらも、その世界を強く知りたいという衝動の芽生えでもあつたようです。高学年になるとこうした遊びをしなくなっていくます。いつも見慣れていた場所を新しい異空間に変貌させる能力を見失ってしまいました。

何年か前の事です、弥生小学校時代の友人から、廃校になって取り壊されることになったと聞きました。その時、現実には無くなってしまう建物、私の心の中でずっしりとして、消滅する事によって想像力を刺激してくる共有物になっていくようです。

* * *

函館中部同窓会に出席して

世代を超えて集い、語り合う

同窓会の楽しさ

事務局 井田ゆき子（20 回生）

函館中部高校『白楊ヶ丘同窓会東京支部』の総会が 9 月 30 日（日）京王プラザホテルで、台風の関東接近という状況の中でも 200 人を超える同窓生が参加して行われました。他校の同窓会に出席するのは初めての経験ですので、校風による違

い、参考にすべきこと、という二つのテーマを持つて臨みました。

まず、校風による違いは、やっぱりありますね。わが西高同窓会を「優」「柔」とすれば、中部のそれは「質実」「剛」という印象でしょうか。西高は庁立高女の歴史があり、同窓会には気品と華やかさを備えた女性たちが多数出席していました。一方、中部高校は旧制中学だったせいで、出席者も男性が圧倒的に多く、質実剛健という気風を感じました。

次に、参考にしたい点ですが、中部の卒業生で現在は立教新座中学校・高等学校校長である渡辺憲司氏が 30 分ほどの講演を行ないました。昨年 3 月、立教新座高校は震災の影響で卒業式を中止。渡辺校長は「卒業式を中止した立教高校 3 年生諸君へ」というメッセージをホームページで公開、それが高校生だけでなく、多くの人々の感動を呼び評判となったそうです。卒業生による講演会を行なうのもいいのではないかと思います。

懇親会では、卒業生の函館市企画部の石井尚子課長がスライドなどを使いながら「函館観光の現在と新幹線開通後の展望」というプレゼンを行ないました。つゝじヶ丘同窓会でも故郷・函館のニュースなども積極的に取り入れたらいいのではないかと思います。

私が高校を卒業して 40 年余り、西高の同窓会に出席したのは、昨年初めてでした。そして今年は他校の

同窓会に出席するという機会まで巡ってきました。正直に言えば、それまで同窓会なんてどんな意義があるんだろうと思っていたのです。でも初めて同窓会に出席し、事務局の先輩たちの熱心な活動を知って、同窓会も捨てたものではないと思うようになりました。

それは共通の故郷を持ち、同じ高校に通った同窓生が、年代を超えて集まり、親しく語り合えるような場は同窓会において他にないということです。人生や社会、仕事、家庭、子育て、教育などについて、気楽に情報交換できる場の提供が同窓会の意義のひとつだと思うのですが、同窓生の皆さんはどのようにお考えですか。

個人の尊厳を大切に、その人らしさをいつまでも…

八王子	特別養護老人ホーム	偕楽園ホーム
岐阜	特別養護老人ホーム	瀬戸の里
函館	特別養護老人ホーム	戸井湖寿荘
岐阜	特別養護老人ホーム	みずなみ瀬戸の里
岐阜	特別養護老人ホーム	ニツ森ホーム

2008年、岐阜の「瀬戸の里」が優良民間福祉施設として天皇陛下より表彰されました。

医療法人社団新谷会 新谷医院 東京都府中市朝日町 2-30 TEL.042-361-9419

医学博士 新谷義光（西高 1 回生）

事務局活動報告

第15回総会に向けてー

事務局長 高橋順吉(17回生)

昨年5月の第14回総会は、事務局総務の頑張りのお蔭で「椿山荘」と言う最高の場所を得て東日本大震災後の開催でしたが216名の参加者があり感謝しています。

今年2月の学年幹事会で学年幹事のバックアップが検討され、同例会開催の活性化を補助する「同期会開催補助」を実施する事になりました。今のところ順調に推移していますが将来に向けて益々の活性化を計りたいと思います。

このほか5回の事務局会議を開催し、他支部、他校同窓会の総会に会長、副会長のほか事務局員が手分けして出席しました。

広報関係では、会報を5月に発行の後、年2回発行することになりました。HPの更新も「会員だより」、「事務局トピックス」を中心に頻繁に行われるようになりました。

来年は第15回の記念総会が開かれます。場所はまた椿山荘、校長を始め函館からも多数のご参加を目標んでいます。会員の皆様もお誘い合わせて多数ご参加されることをお待ちしております。

東京支部役員及び事務局

・常任幹事会

〈会長〉新谷義克(1)、〈副会長〉成田慶子(女高2)郷内繁(4)、〈顧問〉小西弥生(高女38)小嶋俊昭(10)、〈幹事長〉若林英毅(11)、〈副幹事長〉佐々木太郎(14)、〈会計〉堀内洋子(14)、小林多美(24)〈事務局長〉高橋順吉(17)、〈常任幹事〉斎藤勝美(13)竹澤秀明(17)佐藤雅英(18)川瀬俊吉(19)、〈書記〉若林郁雄(14)高村亨(20)、〈会計監査〉森加代子(13)

・事務局

〈総務〉三村寿雄(13)野口卓史(27)、〈広報〉長津俊(13)井田ゆき子(20)平友則(21)西山和子(23)野口孝子(24)中野恵子(24)中川喜久則(31)佐々木雅子(32)

* * *

会員の皆様にお願ひ

母校への恩返し、「ご支援に

同窓会年会費(2千円)納入を

わが母校・函館西高の卒業生で、関東に在住の方々は、『つゝじヶ丘同窓会東京支部』の会員です。ホームページを運営し、年2回の会報発行、同期会開催補助、2年に一度の総会&懇親会開催、他校同窓会との交流などの活動を行なっています。

『つゝじヶ丘同窓会東京支部』の灯を消さないために、後輩のために、そして母校への恩返しに、皆様からの積極的なご支援(年会費)を切にお願い申し上げます。年会費の納入には郵便振替用紙のご利用をお勧め

めします。記入の時間や振替料金が軽減されます。

☆ ☆ ☆

函館西高ゴルフ大会開催

10月18日(木)千葉県の「セントレジャーゴルフクラブ市原」にて第1回の西高ゴルフ会を開催致しました。

当日は雨模様の天気予報にも関わらず天気も味方にでき和気あいあいの時間を過ごす事が出来ました。優勝は9回生の森英爾さん同時にベスグロも受賞(グロス83・ハンディキャップ10.8・ネット72.2)準優勝19回生藤谷敏雄さん、3位は11回生若林英毅さんでした。パーティの席上で記念すべき第1回の開催が9名と淋しい結果でしたが第一歩を踏み出したことの意義、西高ゴルフ会が年に複数回開催との話も世話役として有りがたいと思っています。

今回は28名のゴルフプレイヤーに案内を致しましたが今後このゴルフ会が大きく育っていくことを願ひプレイヤーの発掘に御協力下さい。ゴルフ会を通じての先輩、後輩の交流も大変よいものですよ！是非次回開催に多くの参加を望みます。尚、今回の女性出席者が19回生の浅倉栄子さん1名と花が少なすぎ特に女性プレイヤーの参加を歓迎致します。

第1回参加メンバー 新谷義克

(1)、郷内繁(4)、森英爾(9)、若林英毅(11)、石塚茂(11)、三村寿雄(13)、竹澤秀明(17)、藤谷敏雄(19)、浅倉栄子(19)西高ゴルフ会世話人

三村寿雄(13)090・8513・4497
竹澤秀明(17)090・6797・7092



〈編集後記〉

○今年2回目の会報「つゝじヶ丘だより東京」第9号をお届けします。会報発行費用の大半は郵送料ですので、高女の方だけに個別に郵送することにしました。東京支部のホームページ <http://www.td-tokyo.com/> の電子版で見られますし、学年幹事の方にはまとめて発送しておりますので、紙媒体はそちらから入手できます。

○第9号は高女の座談会を特集しました。3ページにわたる長い記事になりましたが、高女の皆さんの母校に対する誇りと記憶力には本当に感心しました。

○高女と西高の同窓会が合体して来年は15回目となる記念総会です。通常の総会とは異なる趣向も準備しております。お楽しみに。

○会報及びホームページ「会員だより」に、会員の皆様のご投稿をお待ちしております。送付先は、jimu@td-tokyo.com(事務局メールアドレス)へ。

佐々木太郎 記(14回生)